

異人池 復元プロジェクト

成果展 Part II

2019
3/12(火)-24(日)
9:00-21:00(3/18、22休館)

会場：砂丘館ギャラリー(蔵)
新潟市中央区西大畑町5218-1
tel.025-222-2676



絵：三浦文治 「異人池とカトリック教会」(知足美術館提供)

砂丘館からどっぺり坂を下ると、カトリック教会との間に異人池と呼ばれた池がありました。かつて新潟を訪れた与謝野晶子が「異人池 大木のポプラみたるべし 羅馬の尼も 湊奉行も」と詠んだこの池の存在した位置のボーリング調査が昨年行われました。ボーリング・コアの土壌サンプルの花粉分析・プラントオパール分析・珪藻分析から見えてきた、往時の古環境の復元研究の結果を展示します。

この池は画家三芳悌吉の絵本『ある池のものがたり』にも描かれていましたが、そこに登場する植物や、西大畑の現在の植生調査(植物採集)とボーリングデータとの興味深い比較も紹介します。さらに古地図・古写真・絵葉書・絵画・文学作品などに残った資料を展示し、今は地名だけになってしまった「異人池」のイメージをよみがえらせます。昨年8-9月に新潟大学旭町学術資料展示館で開催された内容にその後の新資料を加えた展示になります。

展示構成

1. 異人池の歴史
2. 三芳悌吉の描いた異人池
3. ボーリング調査によって分かった異人池
4. 現在の植物採集成果
5. 古地図から見た異人池
6. 古写真、絵葉書の中の異人池
7. 絵画となった異人池
8. 文学となった異人池

■主催：国立大学法人新潟大学人文学部、砂丘館 ■協力：新潟大学旭町学術資料展示館、新潟大学理学部、新潟市積雪地域植物研究所



写真提供：安吾風の館



砂丘館

田日本銀行新潟支店長役宅
指定管理者：新潟絵屋・新潟ビルサービス特定共同企業体
新潟駅万代口より浜浦町線C2系統または
観光循環バス乗車「西大畑坂上」下車徒歩1分

私たちは砂丘館の自主事業を応援しています。

ISHIKAWA

新潟ビルサービス

やぐち 株式会社
創業明治11年
丸屋本店

NSGグループ
藤田金属

株式会社 ナレッジライフ
郷土の文化に親しむ会

異人池復元プロジェクト —町づくりへ向けて—

成果
報告会



写真提供:安吾 風の館

講師

- ◆橋本博文(新大入文学部)
- ◆野内隆裕(路地連新潟代表)
- ◆卜部厚志(新大災害・復興科学研究所)
- ◆朱雁(積雪地域植物研究所)

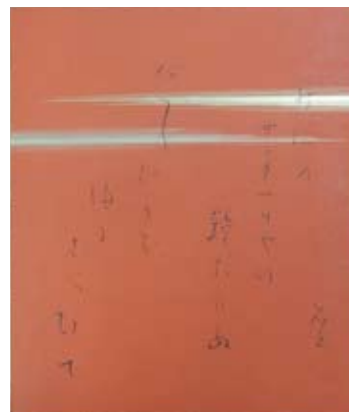
進行

- 12:30 開場・受付
- 13:00~13:30 橋本博文「プロジェクトの概要」
- 13:30~14:20 〈特別講演〉野内隆裕「にいがた街中文学散歩」
- 14:20~14:50 卜部厚志「異人池を探るボーリング調査」
- 14:50~15:00 休憩
- 15:00~15:40 朱雁「異人池の過去の植性と現在の植性
—石澤進コレクションとツバキ研究—」
- 15:40~16:10 橋本博文「町づくりへの提言」
- 16:10~16:40 討論(講師全員)

2019/3/23(土) 13:00-16:40◆資料代500円



FAX. 025-261-1240(石崎)、または
Mail ishizaki-kawakami@gaea.ocn.ne.jp (石崎)



左:与謝野晶子のカトリック教会を詠んだ色紙
右上:異人池の存在を物語る淡水産の珪藻、右下:ボーリング調査風景

会場

新潟市民プラザ
新潟市中央区西堀通6-866 NEXT21 6F

■主催:国立大学法人新潟大学入文学部 ■共催:文化財保存新潟県協議会
■お問い合わせ:080-3146-1034(橋本)